

平成22年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	生坂 eco ツコどんぶりランド
事業主体 (連絡先)	生坂保育園 0263-69-3070
事業区分	環境保全、景観形成に関する事業
事業タイプ	ソフト
総事業費	271,499 円 (うち支援金：267,000 円)

事業内容

・買物でエコバックを使用するとポイント制で可燃ゴミ袋と交換できるようにした。子どもにはバッジをプレゼントした。・ごみから堆肥を作ることで環境への関心を高めた。・7月16日には蛍の里の会、保護者会、やまなみ荘、保育園が協働で「蛍祭り」を開催した。子ども達は不要になったマニキュアを使ってキャンドルを作り、会場までの足元を照らした。(延べ110人参加)・10月16日には赤とんぼフェスティバルで“水を汚さない使い方”を蛍の里の会員も交えて発表した。ケーブルテレビで発表の様子を放送してもらった。・地域の方と腐葉土づくりを体験した。落ち葉集めをした事が地域に貢献したようで感謝された。・ペットボトルのキャップ集めを家族ぐるみで行った。早数え器を作ってもらい効率的に処理ができた。・みかんの皮を使って入浴剤を作った。・新聞紙を使ったおもちゃ等保育に eco を取り入れた。・保護者会も協働で eco 活動に取り組んだ。



【ほたる祭り】

自己評価 (事業実施率) 【A】

【目標・ねらい】

- 身近な環境問題について知る
- エコ意識・エコ活動を地域の方と協働で村民に啓発・推進していく
- 花や作物の栽培を通して自然学習をし、成長に期待をもつ

自己評価 (目標達成率) 【A】

事業効果

・蛍の里の会の皆さんと協働で活動していくことで地域に活動を広げやすくなった。蛍祭りはあいにくの雨であったが大勢の方ガ村内外から参加していただいた。・子ども達もエコ活動が定着し、「もったいない」「エコだね」と意識が高まってきた。又、地域の方と一緒にやった腐葉土づくりが更に意識を高める効果となった。・堆肥を使って作物の栽培を試みた結果、猛暑にも関わらずたくさんの実をつけた。

今後の取り組み

子ども達にはかなりエコ意識が高まってきたが、地域となると地道に継続していく必要がある。事業内容を検討し、今までお世話になった団体や地域の方を基盤に更に工夫を重ね、環境についての活動を広げながら、生坂村全域に活動の輪を少しずつでも広げていきたい。

※自己評価欄は「A」90%以上「B」70～89%「C」50～69%「D」49%以下で示すこと。